

茶畑オーナーコミュニティ誌



# 茶畑オーナー通信

## 茶畑オーナー制度が変わりはじめました。

みんなと一緒に  
楽しもう!!



5月号

early

summer

2014

# オーナー様のお茶がパワーアップしました！

今回お送りした中身はこんな感じです。※写真はAコース  
(Bコースはほうじ茶中心、Cコースはお茶関連中心となります。)  
量も増えて内容も充実させました。

## かぶせ煎茶 kabuse sencha

玉露と同様に太陽の光をさえぎるネットをかぶせて作ったお茶。新芽にはテアニンというアミノ酸成分が多く含まれ甘みとコクの濃いお茶に仕上がります。玉露の様な甘みと煎茶のすがすがしい香りをあわせもった、ことしのかぶせ煎茶です。

## お茶のラベル

国内外共通で使えるデザインにしました。インターン生でもあるナッシュ・フィレイさんが中心となり、デザインしてくれました。

## 太陽の煎茶 (春) sencha of the Spring sun

春の太陽と風をその身に、存分に受けて育った露地(ろじ)煎茶。内陸の山間部特有の厳しい気温差と、冬の寒さのなかで育ちました。深みある渋みとすがすがしい香りをお楽しみください。

## 大地の煎茶 sencha of the earth

一般の市場ではもはやほとんど目にすることができない、タネから育てた、品種改良をまったくおこなっていない在来種の煎茶。樹齢七十年を超える茶樹もあり、まさに和東にねづいた昔ながらの希少な煎茶です。香りや、茶葉そのものが持つ力強さ、エネルギーを感じていただける煎茶です。

## 抹茶みつ

おぶぶの抹茶と冰糖蜜だけで作った、雑味のないピュアな抹茶みつです。少量生産で作られたてをお送りしているので、香りがちがいます。

## 箱

今回からお届けがゆうメールからボスケット箱でのお届けとなります。Mサイズの大きさと厚みが3センチほどあります。配達方法は従来とおり、ポスト投函で変わりません。

## 熟成かぶせ煎茶

2013年春に収穫したかぶせ煎茶。まろやかに飲みやすくなった熟成茶と飲み比べてみてください。

## 次回のお茶の予定

次回のお茶のお届けは9月10日ごろの予定をしています。今期よりお届け回数が4回になったこともあり、まとめていろいろな旬のお茶をお送りすることができるようになります。

夏の新茶も収穫を終え、秋の収穫の準備をしている頃、秋のお茶は、暑さで冷たい飲み物や食べ物をたくさんとってしまった疲れた身体と心に染みわたるそんなお茶をお届けできればと思います。

- Aコース 夏の新茶 きらめきの煎茶 (煎茶中心) 太陽の煎茶 (夏) 琥珀のほうじ茶 など
- Bコース 琥珀のほうじ茶 (ほうじ茶中心) 市場に出回らない希少な碾茶 [抹茶の原料] 玄米茶 京番茶 など
- Cコース 茶そば (お茶関連) 抹茶をつかったお菓子 ほうじ茶をつかったお菓子 など
- Dコース ポイント還元・寄附コース

## 飲みきれないお茶ありませんか？

毎回お届けしているお茶で飲みきれない分を社会貢献の1つとして、下記の施設などに寄付するなどして活用するシステムがあります。

- お茶の寄付先
  - ・ 児童養護施設・乳児院 「京都大和の家」
  - ・ 児童自立支援施設 「精華学院」
  - ・ 特別養護老人ホーム 「わらく」
  - ・ 知的障害者小規模通所授産施設 「工房グリーンフィールド」

茶畑オーナーさまとともにできる社会貢献として、眠っているお茶がありましたら、ぜひお送りください。

※お茶は返送用のご住所に。

※おぶぶ以外のお茶でも、もちろん大丈夫です。

(返送方法は8ページをご覧ください。)

# おぶふ茶苑と茶畑オーナー制度が変わります！

## おぶふと茶畑オーナーのさらなる融合、さらに渾然一体に

**日本の日常が格好いい！**

日本文化。それは日本人の想像と海外の人が想像するものでは少し違います。例えば「茶釜」。古式ゆかしい日本文化の賜物ですが、海外の人からすれば日本でしか見られない「湯沸かしポット」も驚くべき日本文化の一つ。全てそうとは限りませんが、世界にとって、日本の日常そのものがステキな日本文化だったたりするので。農業、お茶、食べ物、布団…。古くから続き、独自の進化を遂げた日常…。それがそのまま格好いい！何気ない日常を世界に伝える活動こそが、茶畑オーナーの使命だと僕は考えます。

### 2014年、ここが変わる！

**おぶふもオーナーの一員に**

おぶふメンバーも茶畑オーナーの一員に加わります。理想は、飲む人、届ける人、作る人、広める人、支える人がさらに渾然一体に。

**SNSが変わる！**

茶畑オーナー専用コミュニティの他に「facebook」上でもつながりやすくします！

**お届け回数が変わる！**

オーナー茶のお届け回数をこれまでの6回から4回にし、差額の送料でお届け内容をさらに充実させます。

**他にもいろいろ変わる！**

何を変えるかはみんなで決めよう！

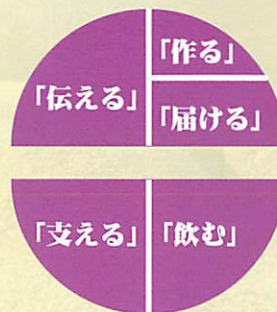
新しい  
テーマは

渾然一体。

もつと一緒に

従来は

おぶふ側



オーナー様側

これからは



もっと一体に！

発足から七年が経過した茶畑オーナー制度。今年、京都おぶふ茶苑と茶畑オーナー制度がさらに楽しいものになってゆきます。

テーマは「渾然一体」。日本と世界、お茶を作る人、届ける人、飲む人、広める人、支える人。もつと一緒に、もつと渾然一体に。お茶でできる楽しいことをみんなで考えて、やって、楽しんでゆけるような形と一緒に模索させて下さい！

発足から7年

# 茶畑オーナーさまと歩んだ七年

## 感慨深いその軌跡

### 誕生

二〇〇八年、これまでアイデアにとどまっていた茶畑オーナー制度を形にするべく、構想を開始しました。京都府の事業としての採択も受け、十二月ついにスタートしました。スタート四日で一〇〇名を超える方が茶畑オーナーになって下さいました。

### 成長

この時期は、茶畑オーナーでもあるH I Sさまとのコラボから始まり、おぶぶの英語サイト(Ohubutea.com)の発足、経産省ジャパンブランド事業として始まった、国際茶園協会の設立とこれまでやりたくてできてなかったことの枠組みができて始めました。

### 進化

震災復興お茶キャラバンから始まったこの時期は、これまでの活動をおぶぶと茶畑オーナー様だけにとどまらず、外の社会(例えばまちおこしとか)にまで影響を及ぼし始めました。

### みなやまの「珠玉の七年」

2008

茶畑オーナー構想開始

茶畑オーナー制度発足

2009

アメリカお茶ツアー

社会貢献活動開始

お茶会@浜離宮庭園

オーナー様芳名板建立

2010

アメリカお茶ツアー72日

Ohubutea(英語サイト)発足

お茶会@京町家

2011

国際茶園協会設立

ワールドティーエクスポ出展

お茶の大学創立

大丸おぶぶカフェ開店

2012

震災復興お茶キャラバン

世界茶産地フェスティバル実施

国際インターン制度開始

第一回茶源郷まつり

2013

おぶぶ新事務所に移転

大丸おぶぶカフェ閉店

欧州四カ国お茶ツアー

第二回茶源郷まつり

2014

# 茶畑オーナーさまと歩むこれからの七年

七年後2020年、未来は茶畑オーナー自身が創るのです!

2020

2019

2018

2017

2016

2015

2014



新商品



イベント



ツアー

茶畑オーナーとお茶の新しいコラボ

コラボ

コラボはもちろん「結びつき」のこと

- ・茶畑オーナー様との新商品開発
- ・オーナー様同士の結びつきの強化
- ・ツアーやイベントを一緒にやる。

生命 (お茶の木、人類)  
⇒千年単位で進化?

文明 (農業、お茶の飲み方とか)  
⇒百年単位で進化?

枠組、制度  
(国家、法律、茶畑オーナー制度)  
⇒十年単位で進化?

技術 (ネット等)、  
個人 (茶畑オーナー)  
⇒日進月歩

社会貢献

社会貢献って  
結びつくことかも?

3つの使命

日本

農業

社会的弱者

世界

「お茶」でつなぐ  
3つの使命



日本茶を世界へ  
↓  
日本文明を世界へ

日本の文化は  
日本人が思うよりもっと広い!

さらに  
新しい形

新しい結びつき

未来の茶畑オーナー制度=  
お茶 (農業) と人類の新しい結びつきの形?

今の枠を超える!

- 例えば、、、
- ・茶畑REIT (農地の証券化?)
  - ・茶畑つき住宅の  
売買、共有



茶釜 (日本文化?)



ポット (日本文明?)

日本文明って何?  
日本文化というと伝統  
て感じ (例えば茶釜) です  
が、世界から見ると、日本  
にしかない湯沸かしポット  
も日本の文化そのもの。

進化速度

諸行無常+世界には進化速度の異なるものが混在しています。個人や技術の進化に比べると、生命 (人類やお茶の木) の進化は、ずっとゆるやか。未来の茶畑オーナー制度とは、進化速度が異なる「お茶の木+個人」の理想的な結びつき方を模索する活動になるのでは?と想像しています。

15人目のおぶぶ国際インターン生・アンディが、3ヶ月過ごした茶畑、日本の今のレポートです。

## Obubu Inturn News

### おぶぶ インターンニュース

インターン直筆の「ハロー！オブブ」日記

こんにちは！アンディです！

よろしくお願ひします！

こんにちは、私の名前はアンディです。私は15歳の頃から、オーストラリアのメルボルンに住んでいます。私は2014年2月から、3ヶ月間Obubu TEAのインターンです。私はインドネシアで生まれました。私は土木やエンジニアリングおよびオーストラリアで経営学修士を研究しました。

私は3人の兄弟、2人の兄と1人の弟がいます。私の趣味は写真撮影やサッカーを見ることです。故郷の家族は、インドネシアで三代続くお茶を扱う会社を運営しています。したがって、私の人生のほとんどは、お茶と一緒に住んでいます。

和東での生活はとても楽しいです。誰もがとてもフレンドリーで、私の日本語が制限されているにもかかわらず、喜んで助けてくれます。ここでは素晴らしい時間を過ごしています。特に霧が山に出てくる雨の日はとても美しいです。また日本の食べ物はとてもおいしいです！私はまだきれいな食べ物に出会ったことはありません。

私は日本茶についてもっと探求したいと思っています。私は日本茶を製造する方法を学びたいので、インターンとなりました。これまでのところ、私の経験は素晴らしいです。

私はオフィスや茶畑の両方で仕事をする機会があります。茶畑での作業は、剪定や茶刈り、肥料をまいたり、雑草を抜いたりしています。茶畑で作業をするのは簡単な仕事ではありません、しかし私は指導者としてアッキー（Obubu代表）を持つことがとても幸運だった。

日常は多くの活動があるので、時にスケジュールを変更することがあります。例えば、ある日、私たちは、さまざまな国からの観光客のお茶ツアーがあります、週末には、書道や陶芸展でお茶を提供したり、和東川のウォークイベントに参加してきました。特別な日のようなイベントもたくさんあります。

将来的には、私はインドネシアで、私の親の会社を大きくしたい。それを行うために、私はObubuでのインターンで得られた経験と知識は間違いなく助けてくれると思います。Obubuに感謝します！



順番に：私の第二の兄弟、私の最初の兄弟、私の弟と私。



AkkySan (左) と私 (右) 剪定風景



和東川ウォークイベントも楽しかったー！

※この文章はアンディ自身が書いた英文を翻訳したものです。

## オーナー茶園より あっきーの「茶畑日誌」



お茶の説明、そして美味しく出すお茶の淹れ方なども講義するあっきー。

「美味しいお茶を味わっていただくための伝道もどんどんやらせてもらいまっせー。」と講師活動にもやる気満々の図。

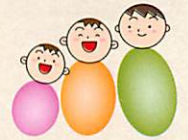


5月から新茶の収穫を迎えています。  
これからはお茶作りと共に、講演やお茶会、見学会など精力的にふやしていくつもりです。  
ぜひ一緒に日本茶の魅力、普及活動つなげていきたいです。

## きょうのかずは

KYO-NO KAZUHA

(「かずは」は、あっきーJrです!)



1歳の誕生日を迎えたかずは。  
なかなかのやんちゃぶりです(^\_^)

かずは1歳、おめでとう。

あつという間だったなあ～  
色々あったこの一年。  
ほんとーに色々あったー!  
辛いこといっぱいあったな…  
育児の壁にぶつかって悩んだ  
時もあったな…  
泣きたい時いっぱいあった  
な…

でも…すごーく幸せだったなあ!  
辛くなることも、悲しくなる  
ことも、悩むことも、泣きた  
くなることも、幸せになれる  
ことも、ぜーんぶ一葉が  
くれたもの。  
どれも全部大切な宝物。  
ありがとう。  
生まれてくれてありがとう。

いっぱい泣いてくれてありがとう。  
わがまま言ってくれてありがとう。  
いつも笑顔をありがとう。  
これからもよろしくね。  
大切なお父さんお母さんの怪獣くんへ…

母より

茶畑オーナーさまのおかげで、たくさんの活動が実現しました。  
ありがとうございます。

### 農業を楽しく

#### ■ 4/29 春の茶摘体験

恒例の茶摘み&手もみ製茶体験。  
今年も多くの方々にご参加いただき  
みなさんに、ご自身が摘んだ新茶を  
持って帰っていただきました。



#### ■ 5/17 日本一の茶摘体験

全国茶品評会で日本一を目指す茶  
葉を手摘みする茶摘み体験を開催し  
ました。今回摘んだお茶の出来はい  
かに?! その結果は秋に発表され  
ます。



#### ■ 7/5 夏の茶摘体験

参加者を随時募集しております。

### 茶畑からの社会貢献

#### ■ 4/16 和東 百丈岩 試走

まちおこしにご協力すべく、和東  
町の奥地にある百丈岩を目指して沢  
登りをするイベントを開催します。  
6/1の開催に向け、参加者を募集し  
ております。



#### ■ 5/7 奈良・精華学院20名を茶摘体験にご招待

奈良県立児童自立支援施設・精華  
学院の子供たちを茶畑に招待し茶摘  
み&手もみ製茶体験をプレゼントし  
ました。



### 日本茶を世界に

#### ■ 3/30・4/16・4/28 ハンガリー、ポーランドより茶畑見学

3/30には34名様、4/16には25名様  
の方がハンガリーより、そして4/28  
にはポーランドより29名のお客様が  
茶畑見学にお越しいただきました。  
東欧諸国の日本茶人気を熱く感じま  
す。



#### ■ 5/25・6/1 インターン生 続々来日

5/25に15人目のインターン・パドルがモロッコより  
来日します。月が明けて6/1には、フランスよりマー  
ゴット、ドイツよりティモ、アメリカよりナッシュ  
の3人がインターン生として来日します。

### 飲みきれないお茶ありませんか???

毎回飲みきれないお茶を、引き取りをさせてい  
ただきます。お送りいただいたお茶は責任をもつ  
て施設などにお届けしたりイベントなどで活用さ  
せていただきます。

#### 【返送先】

〒619-1201  
京都府相楽郡和東町園大塚2

京都おぶぶ茶苑 行  
TEL. 0774-78-2911

(切り取ってお使いください。)

※上記の返送用のラベルをお使いください。  
(着払い可)

※どんなお茶でもかまいません。(開封前、開封  
後、おぶぶ以外のお茶、外国のお茶などなど)

※ 次回の発送は  
9月10日頃の予定です。

#### 編集後記

今期から新しく生まれ変わった茶畑オーナー制度。  
充実した茶畑ライフをお届けできるよう、これからも  
邁進してまいります。  
どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

### 現在の茶畑オーナー状況 (2014年4月末日現在)

- 人数：総数570名 ●坪数総計：595坪
- 配達先：13カ国（日本、アメリカ、ドイツ、イギリス、フランス、スイス、オーストラリア、台湾、中国、韓国、ハンガリー、マラウイ、ベルギー）
- 人数の多い都道府県：1位 東京、2位 大阪、3位 京都

企画・編集



〒619-1201 京都府 相楽郡和東町 園 大塚2

TEL 0774-78-2911 FAX 0774-78-2215

Mail obubu@obubu.com

おぶぶ

検索